

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

5-III-12

5-III
-12

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	他地域との連携	
	節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信			
		事業(施策)名	12 他地域連携観光促進事業	事業主体	佐渡市観光振興課
				事業実施期間	H28～R4
事業概要	<p>【事業目的】 ○県内外の他の自治体や地域と連携した観光戦略により、誘客効果とその持続性の向上を図る。</p> <p>【事業内容】 ○県内外の他の自治体等に対し、効果的な観光誘客戦略による連携を働きかける。</p>				
30事業計画と実績	<p>【30年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●天草やその他の離島と連携し、相互に誘客を目的とした交流を行う。 ●インバウンド対策として、新潟市、長岡市、燕市、三条市、村上市、会津若松市、鶴岡市との地方連携事業に取り組み、メディア招聘やPR活動によりや海外誘客の増加を図る。 ●インバウンド対策として、新潟県、群馬県、及び埼玉県との連携により、旅行エージェント招聘を行い、海外誘客の増加を図る。 <p>【30年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●7/12佐渡金銀山の世界文化遺産登録実現に向けて、定期航路で結ばれている新潟、長岡、上越、佐渡の4市が県知事立会いのもと交流宣言に署名をした。 ●上越市との連携で航路を活用した旅行企画の造成及び造成支援を実施した。(インバウンド向け「SADO JOETSU PASS」) ●長岡市との連携で航路を活用した旅行企画の造成及び造成支援を実施した。(あいびすバック) ●上越市と共同で、長野県でイベント出展を実施し、観光PRを行った。 ●長岡市と共同で、東京都にてイベント出展を実施し、観光PRを行った。 ●インバウンドとして2本のVJ地方連携事業及びを行い、台湾・シンガポールからの誘客を図った。(6社、10人) 				
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■佐渡への移動手段が海上航路しかなく、冬季の商品造成が難しい。(冬季運休等) ■佐渡金銀山の保存・活用、交流人口拡大を目的とした四市交流が進んでいないことから、枠組みを活用し、交流を進展させる必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■引き続き自治体連携を進め、冬場の送客や定期航路を活用した周遊型観光につなげるためのPR協力を働きかけ、佐渡を魅力的にするプログラム造成につなげる。 				
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a・b・c] ◇概ね当初計画どおり情報発信を行うことができたことから本評価とした。</p> <p>【事業実施の効果】 [a・b・c]</p> <p>【総合評価】 [A・B・C]</p>				

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。